

GDXリテラシー教育（eラーニング） ご案内

【DX・GXリテラシー教育を、eラーニングで】

DX推進の知識・スキル習得、その先の脱炭素社会のGX推進の重要性について、理解を促します

・DXリテラシー向上

■DXアドバイザー検定（スペシャリスト）合格対策コース（eラーニング）

DX推進において必要な知識・実務スキルを身に付けつつ、DXアドバイザー検定（スペシャリスト）合格も目指せる学習コース。動画を軸としたWEB教材付きなので、初学者でも、各種DX実務推進に必要な知識をゼロから学習できます。

・GXリテラシー向上

■GX基礎講座（eラーニング）

「環境問題」という目の前に立ちはだかる大きな課題と、脱炭素達成のために必須となる「GX」推進の重要性の理解を促します。「環境問題」に対する活動の第一歩としましょう。

【DXリテラシー向上】

DXアドバイザー検定（スペシャリスト）合格対策コース

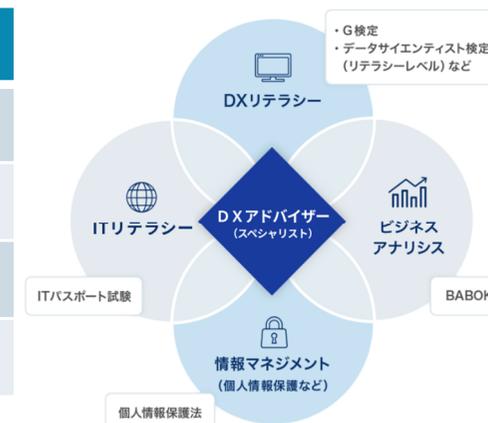
DXリテラシー教育

DXを推進する
人材になるために。



DXアドバイザー検定（スペシャリスト） 合格対策コース

カテゴリ	教材	動画時間	確認テスト
ITリテラシー	電子Book（全9部）	-	32問
DXリテラシー	動画（全9本）	約95分	20問
ビジネスアナリシス	動画（全4本）	約72分	8問
情報マネジメント	動画（全9本）	約82分	20問



- ・動画合計 約4.5時間（各5～20分程度）
- ・電子書籍学習時間 約18時間
- ・学習想定時間 約22.5時間 ※テスト受験時間を除く
- ・受講期間 3ヶ月間

- ・提供形式：eラーニング
- ・受講料：7,700円（税込）

DXリテラシー教育の内容

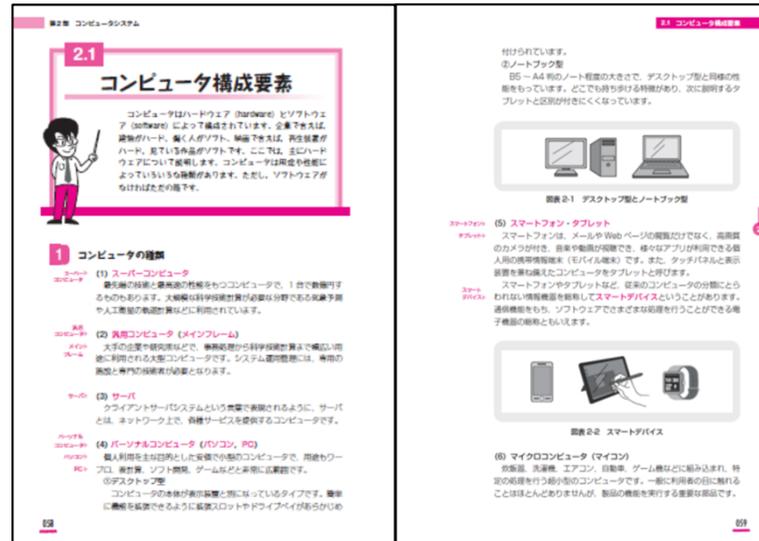
■電子Bookでの学習（ITリテラシー）

カテゴリ「ITリテラシー」では、分野別に分割された「電子Book」でページをめくりながら学習します。



◀基礎知識を学んでITリテラシーを高めます

(例)
AI、IoT、AR、5G、
ブロックチェーン、
キャッシュレス、
アジャイル、RPA、
デザイン思考、
ドローン、サブスクリプション など。



【オススメポイント】

◀丸暗記にならない
考え方から丁寧に
解説する為、ITの
本質を理解できる

◀IT最新情報を掲載
規格や関連法規は
最新情報に対応

◀イラストで解説
初めて見るIT用語を
イメージで覚えらる

■講義動画での学習（DXリテラシー・ビジネスアナリシス・情報マネジメント）

カテゴリ「DXリテラシー」「ビジネスアナリシス」「情報マネジメント」では、DXアドバイザースペシャリストとして必要とされる知識を動画で学習します。

【GXリテラシー向上】

GX基礎講座

GXリテラシー教育



GX(グリーン・トランスフォーメーション)への第一歩

日本政府の掲げる骨太方針2021において、成長を生み出す四つの原動力がうたわれ、GX(グリーン・トランスフォーメーション)への対応と、デジタル化がますます加速しています。2022年4月には東京証券取引所の市場区分が変わり、企業各社におけるESG投資はビジネス活動で必要不可欠です。GX基礎講座は「環境」を中心とした基礎的な内容のeラーニングで、一人ひとりが直面している環境問題と将来への課題についてを学ぶことができます。GXについての共通認識を組織内に醸成し、事例を参考に「環境問題」に対して「できること」を見つけることで、環境問題に対する活動の第一歩としましょう。



1. SDGsとは? 講義動画



第一部 確認テスト

講座概要

講座名: GX基礎講座
提供形式: 法人企業向けeラーニング
動画合計 約1時間15分(各5~20分程度) / 確認テスト 計30問
受講料: 2,000円(税別)

■カリキュラム

第一部	1. SDGsとは? 背景、目的、概要	
	2. SDGs取り組み概要	
	3. 地球温暖化の背景と現状	
	第1部 確認テスト	15問
第二部	4. GXの背景と日本での取り組み	
	5. 地球温暖化への取り組み	
	6. 身近な取り組み	
	第2部 確認テスト	15問

講師プロフィール

宮下 律江 (みやした りつえ)



JALグループIT企業の役員として稲盛元会長のリーダー論、アメリバ経営論を学び、JAL復活への原動力の一助を担う。JAL破綻後の再生計画に盛り込まれた800億円超の大規模システム刷新のIT統括PMとして1100人以上を率いて成功裡に完遂。グローバルベンダーのソリューション活用や、インド、ベトナム、中国のオフショアリソースの活用経験も豊富。企業内の人材育成、組織活性化プログラムを推進し、人材育成の重要性を実感すると共に人や組織の成長をサポートしたいとの思いから起業し、現在企業研修、講演、セミナーを中心に行っている。

お問い合わせ先

株式会社アイテック 教育事業本部
法人営業部 営業担当まで
03-6877-6312
hojin@itec.co.jp

